

インタビュー

◆開園当時を振り返って◆

山東幼稚園開設準備室長として勤務し、その後、山東幼稚園の園長を長年務められた馬淵 孝子さんにお話を伺いました。

・設立時に大切にしていた「想い」

「しなやかでたくましい子どもの育成」を教育目標に掲げ、柔軟性と芯の強さを持つ、心身共にたくましい子どもを育てたいと考えていました。様々な遊びや活動を体験でき、自分でやりたいことを見つけ、子ども達が自主的に取り組めるように保育の工夫をしていました。

子ども達はもちろん、保護者や地域の皆さんに愛してもらえ、園にしたいと日々試行錯誤していた中で、子ども達が楽しそうに遊ぶ姿を目にするのは、私たち保育者にとっても楽しく、嬉しいことでした。

・印象に残っていることは

園の建設時に地域の皆さんにご協力いただき、フロアのワックスがけを行ったことです。たくさんの方にご参加いただき、とても嬉しかったです。

木造の園舎は木のぬくもりに包まれ、周囲にも自然がいっぱいで、本当に素晴らしい環境でした。そこに子ども達の笑い声や笑顔が溢れるようになり、まるで園に命が吹き込まれたようで、心から感動したことを憶えています。

・閉園にあたり

山東幼稚園に長きにわたり関わらせてもらえたこと、多くの方に支えられて充実した日々を過ごせたことを、とても感謝しています。今後も、子ども達や保護者の皆さんが楽しんだり、安らいだりできる場所として、新たな活用の仕方を検討していただけることを願っています。



馬淵 孝子さん

現在は山東幼稚園学校評議員を務められ、長年にわたり山東幼稚園をそばで見守ってこられました

特集 ありがとう、山東幼稚園 ～思い出を胸に～

伊吹山テレビでも
ご紹介します!▼



平成15年に開園した山東幼稚園は、施設の老朽化や園児の減少により、今年3月の卒園生をもって閉園することとなります。地域の方とのふれあいを大切に、多くの方に愛されてきた山東幼稚園。温かみのある木造の園舎には、たくさんの思い出が詰まっています。

今回の特集では、開園当時の懐かしい資料や、設立に関わった方のお話等とともに、22年前の山東幼稚園を振り返ります。



◆山東幼稚園は、平成15年3月に完成◆

山東幼稚園と、隣接する天狗の丘は、平成15年3月に完成しました。新園舎で行われた竣工式では新しい園歌や園章が披露され、当時の関係者らおよそ90人が集まり完成を祝いました。その年の4月には、106人の園児が入園しました。



竣工式では、地元コーラスグループによって新しい園歌が披露されました



完成当時の広報誌の記事(一部抜粋)

◆地域との交流を大切に◆

開園後は、地域行事への参加や未就園児との交流等がさかんに行われ、近隣住民や子ども達同士のふれあいを大切にしてきました。



運動会では、地域の未就園児も招かれていました



未就園児やその保護者との交流会も定期的に行われました



山東ほたるまつりで踊りを披露する園児達



小学校の児童も園を訪れ、園児たちとの交流を楽しみました

◆「緑のデザイン賞」大臣賞・林野庁長官賞を受賞◆



大臣賞受賞で国土交通副大臣から表彰を受ける山東町長(当時)



山東幼稚園と天狗の丘(平成15年7月撮影)

平成15年、山東幼稚園と天狗の丘が、優れた木造建造物に贈られる「林野庁長官賞」、天狗の丘が「緑のデザイン賞」国土交通大臣賞を受賞しました。

幼稚園と地域交流施設の二つの機能を併せ持ち、地域住民や親子がふれあう場として、人々との繋がりを深めようとする取り組みが高く評価されました。

◆卒園生から感謝のメッセージ◆

現在園内には、山東幼稚園を卒園した小学生や中学生達が園への感謝を綴った寄せ書きが飾られています。



2月7日には保育参観が行われ、最後の園児となった5歳児10人が、劇や合奏、歌などを披露しました。

／ 山東幼稚園の卒園式・閉園式にあわせて、園開放を行います ／

3月15日(土)に山東幼稚園の卒園式と閉園式を開催します。また、山東幼稚園の閉園に伴い、下記の日時に園開放を行います。16日(日)の園開放ではオカリナサークルとハンドベルサークルによる演奏がありますので、ぜひお越しください。

【園開放の日時】

- ①3月15日(土)13時30分～16時30分(受付は13時30分～16時)
- ②3月16日(日)9時30分～15時30分(受付は9時30分～15時)

園 市 保育幼稚園課 ☎53-5133 図 53-5128

お待ちしております!



山東幼稚園の先生方